

「 美術 I 」 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
芸術	美術 I	2	1	日文「高校美術 1」

到達目標 ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な技法、技術を応用し、自らのイメージを具現化する力をつける。</li> <li>・観察にアイディアを加え、自分らしい表現方法を模索する。</li> </ul>
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具象表現から抽象表現への発展。</li> <li>・表現方法や使用する画材の幅を広げる。</li> </ul>

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	フォトデッサン	各自持参した人物写真の精密デッサン。拡大法にて正確に写し取り、鉛筆で描写する。	作品点に加え、出席点、提出点、作品に取り組む意欲や完成度、創造性などで総合的に評価する。	明暗による立体表現ができているか。精密で完成度の高い作品に仕上がっているか。
5月				
6月				
7月				
8月	石膏による抽象立体	石膏の立方体を抽象的な形態に彫刻する。	作品点に加え、出席点、提出点、作品に取り組む意欲や完成度、創造性などで総合的に評価する。	抽象という概念を理解し、その形の美しさが表現できているか。丁寧に作業されているか。
9月				
10月				
11月				
12月	コラージュ「OOWorld」	雑誌の切り抜き等、コラージュ技法による画面構成。	作品点に加え、出席点、提出点、作品に取り組む意欲や完成度、創造性などで総合的に評価する。	画面の構成、配置、写真の組み合わせ等、テーマに沿った画面をユニークに表現できているか。
1月				
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。